

# QUICK START GUIDE

クイック スタート ガイド



TaylorMade®

テーラーメイドの3つの調整機能は、スイングに適した細かなセッティングを行うことで、より大きな飛距離や正確性の高いショットを提供します。

- ▶ R1 ドライバーの調整作業には、必ず付属品の専用トルクレンチをご使用ください。
- ▶ 調整作業の際は、片手で専用トルクレンチをしっかりと持ち、もう一方の手でクラブヘッドをしっかりと支えてください。
- ▶ グリップエンドを地面にしっかりと付け、ヘッドを上に向かた状態で調整作業を行ってください。
- ▶ スクリューやウェイトは、完全に取り付けられたことを知らせる”カチッ”という音が聞こえるまで、しっかりと回転させてください。専用トルクレンチは特定のトルクをかけることにより完全に固定できるよう設計されています。専用トルクレンチは「自動過剰締付防止機能付き」です。
- ▶ 全ての締付け作業は、完全に取り付けられたことを知らせる”カチッ”という音が聞こえるまでレンチを回転させてください。



## ステップ 1



### ロフト調整

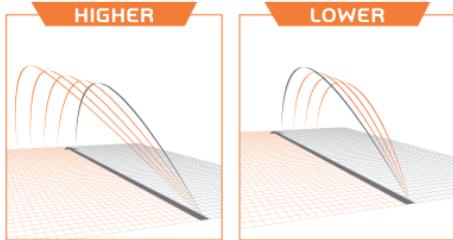
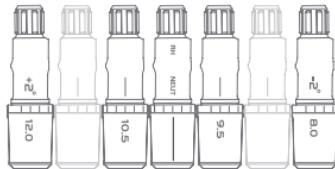
はじめに、大きな飛距離を得るために、ロフト角を調整します。

ロフト角を変えることで打出し角とスピン量がかわり、より大きな飛距離を得られます。あなたに適したドライバーのロフト角を設定しましょう。

ロフト角の調整を行うには、シャフトを固定しているスクリューをヘッドが取れるまで緩めてください。

次に、スリーブ上に記載されたロフトのラインをヘッドの矢印に合わせて差し込んでください。ロフトのラインは12本あり、12のポジションから選択できます。目安としてスリーブ側面に、8、9.5、10.5、12度のロフト表示がされています。)

ヘッドがしっかりと差し込まれていることを確認して、スクリューを締めます。スクリューの締付け作業は、完全に取り付けられたことを知らせる"カチッ"という音が聞こえるまでレンチを回転させてください。



※初期設定ロフト角 : 10度

## ステップ 2



### フェースアンダル調整

次に、スクエアなインパクトを実現するためにフェースアンダルを調整します。

アドレス時のフェースアンダルを好みのフェースアンダルに設定することにより、直進性の高い弾道で飛距離を得ることができます。

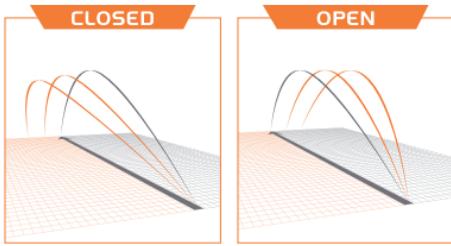
フェースアンダルの調整は簡単に行なうことができます。

ソールプレートのスクリューを緩めてください。この時、スクリューを完全に抜き取る必要はありません。ソールプレートが浮き上がった段階で、プレートを回転させ、ソール後方の中央に印された矢印に合わせ、あなたの好みのフェースアンダルに調整してください。

スクリューの締付け作業は、完全に取り付けられたことを知らせる"カチッ"という音が聞こえるまでレンチを回転させてください。



CLOSED → N ← OPEN



※初期設定：Nポジション(ニュートラル)

## ステップ 3



### 弾道の調整

最後に、好みの弾道に変えるために  
ウェイトを調整します。

弾道を変えるには、トウに装着されたウェイトよりも  
ヒールに重いウェイトを装着することでドローの  
傾向が強くなります。

ヒールのウェイトよりもトウに重いウェイトを装着  
することでストレート、もしくはフェードの傾向が強  
くなります。

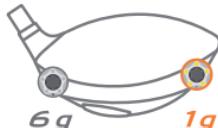
ウェイトの締付け作業は、完全に取り付けられたこ  
とを知らせる”カチッ”という音が聞こえるまで  
レンチを回転させてください。



DRAW



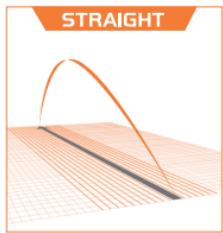
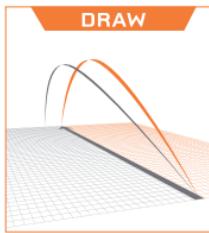
STRAIGHT



6g 1g



1g 6g



※初期設定：トウ 1g、ヒール 6g

## 注意事項

①テーラーメイドの3つの調整機能は、スイングに適した細かなセッティングを行うことで、より大きな飛距離や正確性の高いショットを提供します。

### ②ロフトの変更方法

付属品の専用レンチを使用し、ヒールに設置されたスクリューをゆるめ、ヘッドを回転させて、変更したいロフト表示がされたラインとヘッドのホーゼル後方に印された矢印を合わせます。ロフトのラインは12本あり、12のポジションから選択できます。締付け作業は、完全に取り付けられたことを知らせる”カチッ”という音が聞こえるまでレンチを回転させてください。

### ③ソールプレートによるフェースアングルの調整方法

備え付け専用レンチを使用し、ソールに設置されたオレンジ色のダイヤルの中央にあるスクリューを緩めます。ダイヤルを回転させ、好みのフェースアングルのポジションを選択し、ソール後方の中央に印された矢印に合わせます。スクリューの締付け作業は、”カチッ”という音が聞こえるまでレンチを回転させてください。

### ④重心位置を変更し弾道を変える方法

ウェイトカートリッジをウェイトポートから取り外すには、付属品の専用トルクレンチの先端をウェイトカートリッジのネジ穴の形状に合わせてまつ

すぐ差し込み、反時計回りに回転させて下さい。ネジがゆるみウェイトが完全に外したらウェイトポートから取り出してください。

### ⑤ウェイトカートリッジの取り付け方

ウェイトカートリッジをウェイトポートに取り付けるには、使用するウェイトカートリッジをポートの中に挿入します。付属品の専用トルクレンチを用いてウェイトカートリッジを時計回りに回転させ締め付けます。締付け作業は、”カチッ”という音が聞こえるまでレンチを回転させてください。(ウェイトカートリッジは、特定のトルクまで締め付けることにより完全に固定できるよう設定されています)。プレーまたは練習の前には、毎回クラブヘッドを注意深く点検し、ウェイトカートリッジが正しく装着されていることを確認してください。ウェイトカートリッジがウェイトポートに完全に装着されていない限り、コースを回ったり、ドライビングレンジで練習したり、スイングを試したりしないでください。

### ⑥ウェイトカートリッジと専用トルクレンチに関する注意事項

1. ウェイトカートリッジの取り外しは、仕様を変更する場合のみ行ってください。それ以外の場合には、ウェイトポートに異物の侵入を防ぐため、クラブ保管時もウェイトは各ポートに装着したままにしておいてください。

2. ウエイトカートリッジは、研磨したり、やすりにかけたりするなどのいかなる改造、変更も決して行わないでください。適切な装着が妨げられる可能性が生じ、その結果、ウェイトカートリッジがスイングの最中に外れるなど、自分自身や周りの人が負傷する恐れがあります。

3. 付属品の専用トルクレンチは、「過剰締付防止機能付き」です。これはウェイトカートリッジの固定、ロフト角やフェースアングルの変更を行う際のスクリューの締め付けに、必要なトルク量のみを安全にかける事が出来るレンチという意味です。

4. ウエイトカートリッジやウェイトポート、各種スクリューの損傷を防ぐために、備え付けのテラーメイド社製専用トルクレンチ以外の器具やツールによるウエイトやスクリューの取り外しや取り付けは、絶対に行わないでください。

付属品の専用レンチ以外の器具やツールによる過剰な締め付けは、星型のネジ穴をつぶしたり、接続部分の破損の原因となります。その結果、ネジの緩みや破損の原因となり、クラブヘッドを適切に装着することができなくなります。

## ゴルフ規則について

ウェイトカートリッジやソールプレートを外したままでのブレイ、及びラウンド中のスリーブポジション

の変更、ソールプレートのポジション変更、ウェイトカートリッジの交換は行わないでください。

①穴のあいたクラブヘッドは、USGAとR&Aによる「ゴルフ規則」の遵守不履行とみなされます。附則第II条4a項には以下のように規定されています。「クラブヘッドの形状は大体において単純なものでなければならない。また、そのすべての部分は堅牢(rigid)で、ヘッドの実質的な構成部分であるとともに、機能的でなければならない。単純な形状についてはこれを正確に、しかも包括的に定義づけることは困難であるが、単純な形状の用件に反するものとみなされ、したがって規則上許させないものの例として、(a)クラブヘッドを貫き通っている穴が含まれる。」

②テラーメイドのシャフトが脱着できる製品及びフェースアングルが変えられる製品、ウェイトカートリッジの取り外しができる製品は、米国のUSGAおよび英国のR&Aによる「ゴルフ規則」を遵守しています。しかし、ラウンド中におけるスリーブポジションの変更やフェースアングルの変更、ウェイトカートリッジの取り外しや取り付けをする行為は、規則第4条2a項「正規のラウンド中、クラブの性能は調節その他の方法により故意に変更してはならない。」という規定に抵触し、ゴルフ規則の遵守不履行とみなされます。

TR



プロダクトの詳細については弊社ウェブサイトをご覧ください。

japan.taylormadegolf.com

Customer Service Center 商品に関するお問い合わせは、下記フリーダイヤルまで  
カスタマーサービスコール 0120-558-562・10:00～18:00(月～金) ※祝日除く

※本マニュアルに使用されている写真や図はイメージです。実際の商品とは異なる場合がありますので、ご注意ください。

※記載されているスペック数値は設計値です。実測値が設計値と若干異なることがありますのでご了承ください。 © Taylor Made Golf Co., Ltd.